



R8.5.27 うさぎほいくえん

雨が降る日も多くなり、梅雨の気配を感じる季節となりました。
 雨の音やカエルの鳴き声に耳を傾けながら、この時期ならではの自然の変化を
 沢山見つけ、一緒に楽しんでいきます。
 また、季節の変わり目で体調を崩しやすくなるので、こまめに水分補給を行い
 ながら、体調を崩さないよう元気に過ごしていきたいと思ひます。



1日(月) 衣替え (私服は控えて下さい)	1日(月)・22日(月) スイミング
1日(月)～5日(金) トライやるウィーク	4日(木) 英語 17日(水) 体操
12日(金) 保育参観日 (詳細は後日お知らせします)	18日(木)・25(木) エアポリン
19日(金) 合同礼拝・誕生会	
23日(火) 避難訓練	



おねがい

分園は8時30分からのお預かりになります。それまでに登園される方は、本園の方に送っていただきますようお願いいたします。



今年度のエアポリンは、原則毎月前半の日程が『ひかり・こすもす・ももぐみ』後半の日程が『ほし・ひまわり・ちゅうりっぷぐみ』になります。

0.1歳児 すみれ・れんげぐみ
 外遊びが好きな子ども達。
 歩き始めのお友達が、手押し車を頑張って押して歩いたり…アスレチックに一人で登ろうと頑張っていたりと、それぞれ体を動かす遊びを楽しめるようになってきています。

2歳児 たんぼぼぐみ
 パズルに夢中なたんぼぼぐみの子ども達。一人で完成することができると、嬉しそうに「できたー！」と教えてくれますよ。
 外遊びも大好きで、最近では三輪車を楽しんでいます。少し手伝うと上手にペダルを漕いで進んでいて、得意げです♪

3歳児 ちゅうりっぷ・ももぐみ
 すっかり保育園にも慣れ、笑顔で楽しく遊ぶ子ども達！外遊びでは遊具でおもいきり遊んだり、だんごむしなどを探して捕まえ、虫かごに入れて観察することが大好きです♡



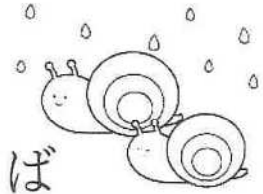
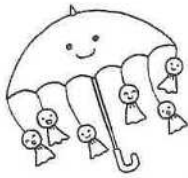
5歳児 ひかり・ほしぐみ
 トマトの苗植えをし、トマトの生長に興味津々！「おっきくなった!!」「ぼくのトマト、お花が咲いてるー!」「葉っぱがトマトの匂いするよ!」と、楽しく観察しています。水やりは毎日お当番さんのお仕事！「早くトマトできないかな?」と心待ちにしながら、いっぱいお水をあげています。



4歳児 こすもす・ひまわりぐみ
 少しずつ暑さを感じる季節になってきましたが、子ども達は元気いっぱい戸外遊びを楽しんでいます。虫探しをしたり、三輪車に乗ったりしながら、汗をかいて夢中で遊ぶ姿が沢山見られています。
 また、リズム行進や線のワーク、体操、英語など、初めての活動にも少しずつ挑戦しています。分園での生活にも慣れてきて、友達や保育者と笑顔で過ごす姿が増えてきました。



今後の予定
 ☆7月4日(土) たなばたかい☆
 午前中の予定です。保護者と一緒に登降園してください。
 その他の詳細は後日お知らせします。
 ☆7月中旬～ プール開き☆
 ・水着(自分で着脱しやすいもの)
 ・プールバック・ビーチサンダル(分園のみ)
 ご用意ください。



えんちょうせんせいのことば

新緑の季節が終わり、梅雨の季節を迎えました。
年々、梅雨入りの時期が早まっており、また今年も梅雨の期間も短くなると予想されています。この時期ならではの草花や虫との出会いを楽しみながら、蒸し暑さに負けず元気いっぱい過ごしたいと思います。

さて、過去のおしらせでも何度か紹介させていただきましたが、私の趣味の一つに寺社仏閣巡りがあります。時間を見つけては、たとえ遠方でも足を運びます。つい最近も、奈良の法隆寺をはじめ、古都奈良の寺院や仏像を巡ってまいりました。百済観音像や夢違観音、玉虫厨子、五重塔内の釈迦涅槃像など、、次に中宮寺本堂に安置されている、如意輪観世音菩薩にお参りが出来ました。

学生の頃に資料集でよく見た仏さまを前にして、私は不思議と心が静まり、穏やかな気持ちになりました。

静かなお堂の中で仏さまのお顔を見つめていると、自然と心が落ち着きます。この感覚は、ただ静かになることではなく、「自分の心を整え、まわりの人や物事に丁寧に向き合うための準備体操」のようなものであると私は考えています。心が整うと、小さな出来事にも「ありがたい」「うれしい」と感じられるようになります。

日々、様々な感情をコントロールしながら生活する中で、私自身が「心安らかに保ちたい」という思いを強く持っています。これは、皆さんも同じだと思います。そしてこの感覚を求め続けることが、私が寺社巡りを続ける一番の理由です。

今月の保育目標「歓喜（かんぎ）～つよくのびます～」には、「様々な経験を通して、生きることの喜びを知る」という意味が含まれています。小さな経験でも、その人その人の感じ方によってとらえ方が大きく異なります。私が仏さまの前で心を落ち着かせるように、子どもたちにも、日々の経験の中で互いに心を通わせ、まわりの人の優しさに気づき、小さな幸せを積み重ねてほしいと思います。今月もどうぞよろしく願いいたします。

